

革新的炭素めっき大型処理装置の試作開発

【アイ' エムセップ株式会社】

1. 事業者の概要

社名：アイ' エムセップ株式会社
所在地：〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町 134 番地
代表者：代表取締役 伊藤 靖彦
設立：平成 18 年 4 月 6 日
資本金：35,000 千円
従業員数：11 人
業種：製造業（研究開発型ベンチャー）
主要取扱商品：溶融塩技術（技術シーズに緻密質炭素めっき、ナノ粒子製造プロセス等）
電話・FAX：0774-63-2051・0774-63-2051
URL：<http://www.imsep.co.jp>
E-mail：webmaster@imsep.co.jp

2. 事業の概要

〔事業区分〕

設備投資＋試作開発

〔事業類型〕

環境・エネルギー

〔テーマ〕

革新的炭素めっき大型処理装置の試作開発

〔目的〕

当社独自技術である電解浴に溶融塩を用いる「炭素めっき技術」について、大型の炭素めっき処理装置を製作してその成立性を実証し、本技術の本格実用化への目途を得る。

3. 事業の内容

〔事業取組みの経緯〕

材料表面に耐食性と導電性を付与するめっき技術は多くの産業分野で重要となるものである。現時点では、金めっき等の手法はあるが、高価なものとなり量産には適さない。この他社にはない炭素めっきの技術による量産化を進めるため、当事業へ取り組んだ。



事業所外観

[実施内容]

炭素めっきの小型の素材に対する技術は既の実現していたが、今回は大型の素材に対する取り組みを行った。実際にやってみると、ムラが出るなど様々な課題が発生し、それらをひとつずつ解決していくことで、均質なめっきの量産化のめどを立てることができた。

4. 事業成果

[競争力強化の形態]

ニッチ分野特化

[基盤技術の活用等]

めっき

[事業取り組み成果]

炭素めっきの量産化へのめどが立ち、現在はそのサンプルをいろいろな企業や研究機関へ提示するとともに、当社の技術を生かした共同研究の機会も増えてきた。また、当事業の成果はNEDOによる支援を受けられるようになる契機ともなった。

[他社との差別化の実効度合]

代替の技術に対して、コスト面、品質面で当社技術はそれらを凌駕している。また、他社には存在しない当社のオンリーワン技術として、特許の取得に至っている。

[今後の主な活動予定]

さらに多くの素材に対して炭素めっきの適用を進めるとともに、事業化に向け研究会等を活用して、さらに多くの企業、研究機関と連携し、当社技術を生かした新製品の開発、研究へ取り組んでいく予定である。

販売（売上）計画

経過年数 3 年目（28 年度）：10,000 千円

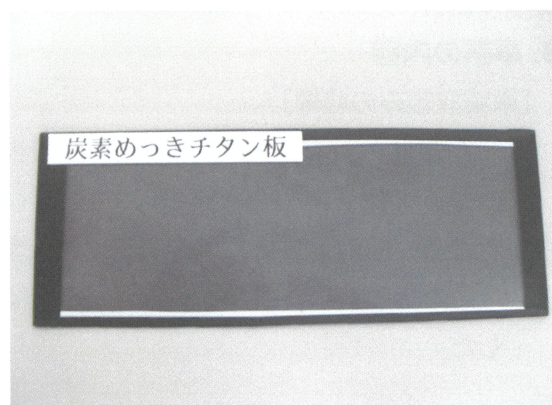
経過年数 4 年目（29 年度）：16,000 千円

経過年数 5 年目（30 年度）：30,000 千円

※ライセンス料、技術移転料等の売上



機械設備



試作品